

## 2. 団長レター



## 2. 団長レター

24th January, 2000

Mr. Ty Sokhun  
Director General  
Department of Forestry and Wildlife  
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries  
Phnom Penh  
Cambodia

Dear Mr. Ty:

It is my great pleasure to submit this letter to you. Due to your kind assistance and good cooperation, our team completed the assignment very successfully.

As a result of series of discussions with the staff member of the Department of Forestry and Wildlife (DFW) as well as field observation, based on the proposal of Project-Type Technical Cooperation titled as "Forest Conservation and Reforestation Project", I would like to submit following recommendation and suggestion for your further consideration and also would like to report them to JICA and the Government of Japan.

### 1. Possibility of Project-Type Technical Cooperation

It is necessary and feasible that the Government of Japan would implement the forestry training related project (the Project) for the purpose of rehabilitation on degraded forest areas in Cambodia.

### 2. Project Purpose

Sustainable forest management is the final goal for improving natural environment as well as forest resources in Cambodia. Human resource development is essential and most urgent task for rehabilitation on degraded forest areas in Cambodia. Forestry training for the forestry staff at the central as well as local level and local community is highly necessary.

After termination of the Project, DFW should continue training activities, using transferred technology and know-how of the Project for ensuring the sustainability of human resource development.

### 3. Project Activities

Project Activities consist of the following items; technical development through establishment of experimental forests, training courses including lectures and field practices, and demonstration of the established forests.

Fields of technical development and training cover silviculture, nursery techniques and community forestry as a basic technology necessary for forest rehabilitation.

DFW has strongly required wood technology and soil survey as additional components for technical development.

### 4. Setting preparation phase of the Project

For the effective implementation of the Project, two year preparation phase is recommended for needs survey for training activities, preparation for training facilities, experimental forest, nursery and training curriculum (including lecturers and materials), and implementation of trial training.

### 5. Project Sites

Based on the observation of the proposed sites, main project site should be situated in New Phnom Penh area because of good access and demonstration effect.

DFW proposed the following minimum facilities in the main project site for the effective implementation of the Project.

- Training Building (Office, Lecture rooms(2), Library, Laboratories(2), Dormitory, Canteen, etc. approximately 3,200m<sup>2</sup>)
- Nursery
- Arboretum

For the establishment of the facilities, DFW submitted the proposal for grant aid cooperation. However, considering the scale of the facilities mentioned above, the necessary expense can be born in the scheme of project-type technical cooperation rather than grant aid cooperation.

Until completion of the facilities, Project office will be set up in the DFW headquarters.

It is recommended that one of the experimental forests be established in Phnom Tamao area.

6. Request to the DFW

For the effective implementation of the Project, DFW should make best effort for institutional strengthening and allocation of Cambodian counterpart personnel as well as counter budget.

In order to apply the result of the training activities of the Project to effective implementation of forest rehabilitation, it is highly recommended to formulate national forestry plan and realize it through securing necessary budget by the effort of DFW.

7. Other

For preparation of all project sites, 100% safety against mines and unexploded objects is entirely required through advance survey.

Last of all, I would express best regards for your cooperation. It would be highly appreciated if you kindly continue further consideration on this matter.

Sincerely yours,



HIDEKI MIYAKAWA  
Leader, Basic Study Team,  
JICA

c.c.:

H.E. Mr. Keat Chhon, Senior Minister and Minister of MEF, and Vice-Chairman of CDC

H.E. Mr. Chhea Song, Minister of MAFF

H.E. Mr. Chan Tong Yves, Secretary of State of MAFF

Mr. Youichi Kakita, First Secretary, Embassy of Japan

Mr. Norio Matsuda, Resident Representative, JICA Cambodia Office

Mr. Kengo Yoshida, Advisor, Department of Forestry and Wildlife, MAFF



### 3. カンボディアの国家森林政策草案 (仮訳)





### 3. カンボディアの国家森林政策草案（仮訳）

#### 1. 国家森林政策の必要性

林業は、自然生態、環境、社会政治経済とのかかわりを持つ

- ・自然生態・環境とのかかわり

土地、天然林、人工林の中で見られる生物資源、森林以外の果樹園や家庭庭園の生物資源また土壌、水供給、大気汚染及び地球温暖化の緩和

- ・社会・政治とのかかわり

政策制定、法令、行政、管理・経営、利用及び生物資源にかかわるその他の活動

- ・経済とのかかわり

生産、加工、販売及び林産物の利用

国民の福祉に直接影響を持つ多数の林業組成を勘案すれば、カンボディアの国家森林政策が、林業分野発展のために透明な指示を与えることが緊急に必要である。森林政策の主な目的は、社会経済発展と環境保護のために、この国の貴重な森林資源の保護と持続的な管理経営を確保することである。

#### 2. 環境及び生産の重要度の公平性

森林政策は、多くの理由から環境及び生産の目的は平等であるとしている。その理由の主なものは以下のとおりである。

- ・地方の住民達は、生活必需品を得るためまた収入を得るために森林に実質的に依存している。

- ・土壌浸食及び洪水の防止、生物多様性の保全に対する森林の保護的役割の重要性。

- ・木材及び非木質林産物に対する国内需要の増加

- ・生産林における質的量的減少が継続していること

- ・近い将来に予想される木材均衡の欠かん

- ・隣国の木材の不足及び木材輸入に対する国民の認識不足

#### 3. 生産林の持続的経営の重要性

生産林を構成している約800万 ha の森林の保護と経営は、国内需要に対応する林産物の持続的供給を保証するため、また「保護林」の保護を確実なものとするうえできわめて重要である。

生産林経営を通じた国民の国内需要の対応への失敗は、保護林を危険な状態に追いやるばかりでなく、社会経済政治状勢をも不安定なものとするであろう。生産林は、環境を害することなく、雇用を創出し収入を得るきわめて重要な経済資源としてその有効性を大いに普及すると共に持続的に経営される必要がある。そのため政策立案者や立法者は、社会

的に恵まれない人々や貧困者にとって、その生活がより良くなるために生産林の重要性を認識すべきである。もし、生産林の経営に失敗すれば、立法者は、生産林への信頼性と尊重心を失う結果となり、森林は、短期的に収入を得られる他の土地利用に転換されることとなり、長期的見地からすれば、取り返しのつかない事態になるであろう。

#### 4. 国家森林政策の目的

目的 1. 十分な森林を保護・管理される永続林として、以下に述べる観点から後世のために残すこと

- ・生物の多様性、土壌及び水の保全
- ・伝統的な権利及び恩恵の保障
- ・国内需要及び輸出に対応し得る林産物の持続的供給

目的 2. 以下の二つの事項に林業が貢献することを保障し、より促進すること。

- ・国民の福祉
- ・国家経済の強化、そのためには公平性に特別な注意を払うとともに、政府の政策と調和して経済発展に努めること。

目的 3. 以下の二つの事項に地域社会からの一層の参加を促進すること。

- ・森林の保護・管理及び
- ・共同体林業プログラム

##### 4-1 目的 1. 上述の通り

###### 4-1-1 永続林についての指針

- ・十分な森林が環境保護及び持続的な木材及び非木材林産物生産のための永続林として区分けして残されるべきである。
- ・永続林は以下のとおりに区別けされる。

###### (1) 生産林 (多目的森林)

- ・伐採権設定林 (concession forest)
- ・その他の生産林 (other production forest)
- ・地域共同体林 (community forests)

###### (2) 保護林

###### 1) 保護地区

- ・国立公園
- ・野生生物保護区
- ・景観保全区
- ・多目的利用経営区

###### 2) 浸水林

- ・長期間に亘って全ての永続林は、地図上に明記され、境界確定され、地上で

境界線が引かれ、それらの状態を記した広報を公表衆知徹底されるであろう。

- ・政府は農林水産大臣を議長とする国家土地利用計画委員会を設置し、永続林としての森林の公布についての調査、審査、認可を実施すべきである。
- ・各州においても知事を議長とし州の森林所長を事務局長とした国と同様な州土地利用計画委員会を設置すべきである。
- ・永続林公布の行動はすみやかに開始すべきである。
- ・永続林としての森林の認定及び選定のための基準は、MAFF の DFW が設定すべきである。
- ・森林の永続林から森林以外の目的のための解除または転換は、林業法令の条項に従う場合に限り許可されるべきである。そしてその場合にも容認される保全と科学的根拠が必要である。
- ・国家土地利用計画委員会は、森林の永続林から森林以外の目的のための解除申請については、個々に審査し、閣僚会議に賛否を推進すべきである。
- ・森林の永続林からの解除の最終決定者は、閣僚会議である。
- ・土地利用委員会設置以降に生じた永続林内の全ての主張なり土地登記は、無効と考えてよい。

#### 4-1-2. 生産林の持続的経営のための指針

- ・全ての生産林の経営の中では、環境的役割と生産的役割が平等に重視されるべきである。
- ・全ての生産林は、経営計画の多目的利用のために、林産物の必要性和森林の他の環境的機能を各単位ごとに満すために経営されねばならない。
- ・商業用目的のための生産林の各単位の利用は、それぞれの単位の経営計画が承認された後に始めて実行されねばならない。
- ・林産物の生産は、再造林、新植、及び必要であれば永続林の中の生産林への植込みを含んだ持続的経営をとおして保証されなければならない。
- ・DFW は、全ての永続林、この中で特に生産林について定期的な森林資源評価を実施すべきである。そうすれば、木材生産の質的量的可能量が把握出来、木材生産物の管理・利用、輸出について政策決定が容易になる。
- ・DFW は、この国の森林経営・管理計画を促進するために森林資源管理情報システムを強化し更に開発すべきである。
- ・生産林の中で実施する全ての主要な活動は環境影響評価に従うべきである。

#### 4-1-3. 伐採権設定区の経営 (Concession Management) についての指針

- ・永続林の中の生産性の高い十分な広さを有する喬林で劣化している森林は伐採権システムの中で経営すべきである。
- ・伐採権認定及び選定のための基準は、伐採権裁定に当たって設定されるべきであり、裁定に当たってはその基準に従うべきである。

- ・地域共同体の伝統的な使用权・利用権は保護されねばならぬし、伐採権設定区にあっても妨げてはならない。
- ・伐採権を譲与する目的は、生産性の高い生産林を保護し、そして持続的経営をすることである。そのことは即ち、国内の産業用木材需要を満足させそして国家歳入を生み出すことになる。
- ・伐採権の譲与に当っては、一般入札により、透明で公開でなければならない。
- ・伐採権割当ての条件としては、林業経営の経験を有し、少なくとも一人の林業専門職員を有する会社であることが必要である。
- ・伐採権のための適正な広さの適地を認定し、選定し、報告する最高責任者は、森林野生生物局長である。
- ・伐採権譲与のための最終責任者は農林水産大臣である。
- ・伐採権の保有者は、政府の伐採権に関する政策の成功を確実にするために、重い直接的な責任を持ち、彼らの義務を遂行しなければならない。
- ・伐採権保有者は、永続林の境界線設置について DFW に協力しなければならない。
- ・伐採権保有者は、伐採権設定森林を持続的に経営し、雇用を創出し、国家歳入に寄与しなければならない。
- ・政府は、伐採権保有者が他から何の妨害も受けることなく自由に作業が出来ることを保証しなければならない。
- ・伐採権設定森林から収穫された木材は第一には地域に建設された木材工場で使用されねばならない。
- ・伐採権設定森林からの年間許容伐採量の 20% は、国内消費に利用しなければならない。
- ・伐採権保有者は、最終加工品についてだけは、輸出が許可されている。
- ・丸太、いかなる形状の製材品、半製品については輸出は禁止されている。
- ・伐採権設定森林の経営は、持続的木材生産に加えて環境問題を考慮した適切に準備された経営計画によって実施される。
- ・concession の経営計画は、林業専門家が準備し、保証する。
- ・申請された経営計画の審査、是認、修正の責任者は DFW の局長である。
- ・concession 経営計画は、第 1 回掃年が終了し、第 2 伐採が開始されるに当って、跡地の天然更新、裸地等の再造林については特に重用視されねばならない。
- ・林道建設・収穫事業は DFW 局長の許可後に実施すること。
- ・政府は伐採権保有者の全林業作業については DFW 及び州の林業事務所の能力を強化し、必要な機能を発揮すべきである。
- ・伐採権保有者は、DFW の林業経営実施規程及びその他 DFW の指示を厳密に遵守しなければならない。
- ・不法侵入、違法伐採、野生動物の密猟、森林火災から伐採権設定森林を守ることは

伐採権保有者の義務である。

- ・伐採権の経営計画は不法侵入、違法伐採、野生動物の密猟、森林火災の発見、防止を含むべきである。
- ・伐採権保有者が支払うロイヤリティは、国家へ公平な納入を反映させるために、木材の国際市場価格を基準に決定されるべきであり、それはカンボディア木材産業協会（CTIA）と DFW、MAFF 及び MEF との協議で決定されるべきである。
- ・政府と伐採権保有者は、伐採権設定森林の作業に雇用を促進すべきである。

#### 4-1-4. その他の生産林経営についての指針

- ・永続林のうち十分な森林を地方住民及び都市住民の林産物に対する需要に応じることを第一の目的とした「その他の生産林」として区分して保存すべきである。
- ・「全てのその他の生産林」の境界線は明確にされ、地上に境界表示がされるべきである。
- ・DFW と州森林事務所（PFO）は「その他の生産林」の経営に責任を持つべきである。
- ・全ての「その他の生産林」は、持続性を基本として経営されるべきである。
- ・全ての「その他の生産林」は、経営計画を備え、全ての商業活動は経営計画の方針に従って実施されるべきである。
- ・国家は、「その他の生産林」の保護と経営のために DFW と PFO の機能を強化すべきである。
- ・DFW と PFO は、不法侵入、違法伐採、野生動物の密猟、森林火災から「その他の生産林」を保護する責任がある。
- ・DFW は、国内木材需要を満すために「その他の生産林」から木材及び薪材の収穫を許可するシステムを開発すべきである。
- ・「その他の生産林」の参画経営は、地域住民の参加を促進し、その結果、「その他の生産林」の保護、保全及び管理・経営が奨励される。

#### 4-1-5. 共同体林（Community Forest）の経営のための指針

- ・永続林の中の「その他の生産林」から適正な森林を以下の目的をもって、共同体林として区分して保存すべきである。
  - 持続性を基本として、地域住民が必要とする木材及び非木材系林産物の利用を可能にするため。
  - 地域社会住民の参加のもとで森林資源を産出し、保護し、管理するため。
  - 地域社会レベルでの雇用を創出するため。
  - 林業作業及び森林生産活動から地域社会が収入を得るため。
- ・国家は地域社会への森林の貸与期間及び収入の分配を保証する。
- ・政府は、住民参加型共同体林業のために必要な法令、規程、規定・条項等を整備し、共同体林からの林産物の恩恵を分配すべきである。

- ・「その他の生産林」の中で、共同体林の信頼が増加するにつれて、共同体林経営は、経験を積んでくる。
- ・政府の長期的政策は、共同体林を地域社会を通じて、「他の生産林」と同じように実行可能なものにすべきである。

#### 4-1-6. 再造林及び新植についての指針

- ・国家は、伐採権保有者による伐採権内の林地及び「その他の生産林」内の民間参加、共同体林業経営を通じて再造林、新植を促進しなければならない。
- ・大小様々な規模の民間の産業再造林プログラムについては、長期間の貸付、税免除、専門技術指導等の措置が必要である。
- ・再造林・新植のためには、個人及び共同体への長期間の貸付けに関する対策が、林業法令の中に組み入れられる必要がある。
- ・樹木の無い裸地や荒廃地の天然更新や他の方法では、回復の見込みのない林地についてだけ、再造林・新植が実施されるべきである。
- ・国家は、地方共同体に対して再造林プログラムのための植林に必要な資材及び技術の提供によって支援すべきである。

#### 4-1-7. 保護林についての指針

- ・浸水林 (Flooded Forests) は、農林水産省の水産局が管理すべきである。
- ・その他の保護林は環境省が管理すべきである。

上記2種の保護林経営の指針は、関係森林に関連ある機関で設定すべきである。

#### 4-1-8. 森林保護のための指針

- ・政府は、「永続林を違法伐採、不法侵入、野生生物の密猟、森林火災から保護する」ことを保証すべきである。
- ・DFW 及び PFO は、全ての生産林を違法伐採、不法侵入、野生生物の密猟、森林火災から守ることに責任を持つべきである。
- ・森林資源に対し、十分な保護を行うため、政府は必要な機構と法的枠組みを開発し、支援すべきである。
- ・政府は、森林犯罪監視制度及びDFWの中に報告部署を設置し促進すべきである。
- ・政府は、DFW 及び PFO の森林犯罪探査、防止、抑制活動を強化促進し、必要があれば、軍隊の協力を要請すべきである。
- ・政府は、木材の密売のチェックのために関係ある地域の隣国と協力し、連携する必要がある。
- ・永続林での民間所有者への土地登記証の発行は行ってはならない。また、この種の証明書は全て無効と見なすべきである。
- ・違法伐採を減少させ森林資源の保護を可能にする政策は、国内木材と薪材の需要を満足させる仕組を構築することである。また、教育・普及プログラムを通じて住民参画を動機づけ、違法伐採の制御のための境界線設置を支援することである。

- ・ 林産物の集収及びその輸送についての許可書の発行権限を有する者は DFW 局長もしくは局長が任命した職員だけにすべきである。
- ・ 伐採権保有者は、設定区内での違法伐採、不法侵入、野生生物の密猟、森林火災の防止に努めなければならない。
- ・ DFW は、主として森林犯罪通報者及びその関係者に対する報酬支払いのため、森林犯罪者から徴収した罰金を元にした林業報酬基金を設立すべきである。
- ・ 林業報酬基金設立、運用・管理のための条項は林業法令で準備すべきである。

#### 4-1-9. 非木質系森林生産物 (Non-wood forest products) についての指針

- ・ 非木質系森林生産物の保全、管理、利用は、持続性を基本として促進されねばならない。
- ・ 生活のための非木質系森林生産物の集収のための伝統的権利は認められるべきである。
- ・ 商業用のための非木質系森林生産物の集収は制限されるべきであり、それぞれの集収物に対しては料金が徴収されるべきである。
- ・ 地域共同体の住民だけは、商業用目的での永続林からの非木質系森林生産物の集収は許可されてよい。
- ・ 非木質系森林生産物の持続的管理及び利用は、共同体林業経営の中で促進されて行くべきである。
- ・ 国は、非木質系森林生産物の耕作、繁殖、利用についての研究を促進すべきである。

#### 4-1-10. 水源地保護と生物多様性の保全についての指針

- ・ 政府は、生産林の森林資源利用にあたって、水源地の保護と生物多様性の保全を最優先事項とすべきである。
- ・ 水源地区分のうちの第 1 種危険水源地内での木材の収穫行為は禁止されるべきである。
- ・ 生産林内の第 2 種、第 3 種の比較的危険度の低い水源地内での木材の収穫行為は、水源地の保護に十分に注意を払い実施する範囲で許可されてよい。
- ・ 水源地内の生産林の区画の全ての経営計画は、承認前に精査を受けなければならない。
- ・ 水源地内の生産林の各区画の経営計画の環境影響評価は義務化にすべきである。
- ・ 全ての経営計画の方針として、ユニークな環境的生息地及び生物多様性が豊富な地域での収穫行為は禁止され、その他の地域は保護されるべきである。
- ・ 国は、植物相、動物相の保全に関する国際協定を調印し、それを遵守すべきである。

#### 4-1-11. 林業調査・研究についての指針

- ・ 国は林業分野を支援するために林業研究を助力し、協力すること。
- ・ 研究の優先度は伐採跡地の天然更新に重点を置いた天然林経営、劣化した天然林の改良・回復、裸地化した林地への造林、非木質系森林生産物の耕作、繁殖、利用

及びアグロフォレストリーである。

- ・重点は、天然林経営にとって直ちに必要とされている事項に対応しうるフィールドを中心とした実用研究である。
- ・地域の他の研究機関及び世界的な情報交換のため、国際協力体制を確立すべきである。

#### 4-1-12. 機構・組織の強化に関する指針

- ・国の森林資源の運営及び経営にたずさわる機関の責任、義務・機能は、各々の仕事を干渉したり、仕事の重なりや重複を避けるために明確に区分けされなければならない。
- ・森林資源の運営・経営の技術的責任者は、DFW 局長であり、政策決定の責任者は、MAFF の大臣である。
- ・林業分野の政策目的を効果的に実行するために、DFW と PFO との調整を行う調整役のポストを確立することが望ましい。
- ・DFW 局長は、仕事を効果的に実施するため林業分野の機能の大部分を州の森林事務所へ委任し、地方分権化すべきである。
- ・林業分野の効果的運用に必要な機構的な枠組については、種々の組織の責任、義務、機能を含んで、林業法令の中で具体化されるべきである。
- ・国は、森林資源を保護管理するために、各単位ごとに持続的機能を有する国家林業オーソリティーの設立を考慮すべきであり、設立のための調査を開始すべきである。
- ・国家森林政策は、定期的に再評価され、透明性を持ち、住民参画の状況のもとで実行されるべきである。

#### 4-1-13. 林業法規に関する指針

- ・適正な林業法規—林業分野の目的が組織的に適合し、罰則、各種手続きが明記されたものは、草案され、承認され、閣議で採用され、国会で採択されるであろう。
- ・法規は、森林犯罪の重大性の抑止力として罰則規定を持たねばならない。
- ・商業用の森林犯罪に使用した全ての機械、道具、車両の没収は、当然である。
- ・二回目の森林犯罪者に対しては収監は当然である。
- ・共同体林経営及び造林プロジェクトへの民間からの参加対策については、法規の中に明記すべきである。
- ・林業報酬基金の確立についての対策は、新林業法の中に具体的に組み込まれるべきである。

#### 4-1-14. 人材開発政策

- ・国は、王立農業大学と農業短期大学の林業教育を助力し促進すること。
- ・林業分野のスタッフのための人材開発プログラムは、全ての関連ある林業学科を対象専門家の開発を確保するために方向付けられるべきである。
- ・各々の林業分野職員の責任・義務及び機能は、明確にされるべきである。



- ・政府はドナー機関と林業分野職員の共同作業を促進すべきである。

#### 4-1-15. 地域共同体の権限と恩典保証のための指針

- ・森林内及び近辺に生活している住民の伝統的権利、文化的価値、宗教的信仰は、認識され尊重されるべきである。
- ・地方の共同体と関連機関との公的な取り決めにあたっては『地域共同体は、その近辺の森林に対しての利用権を有している』ことを保証するため、その取り決めが商業的目的のためのものなら、第一に生産林の解除を優先して行なわれるべきである。
- ・移動耕作農業は奨励されるべきでないし、その地域が伝統的に移動耕作をしている地域でなければ許可されるべきでない。
- ・国は、生活の手段として移動耕作にかわる他の手段を求めている移動耕作者達には、代替の職業訓練の機会を提供すべきである。
- ・伝統的な移動耕作共同体に限定して、既使用地のローテーション的耕作は許可されるべきである。

### 4-2 目的 2. 上述のとおり

#### 4-2-1. 国内の木材及び非木質林産物需要に対応するための指針

- ・持続性を基本として、国民が国内の木材及び非木質林産物の需要を満すことに、国は責任がある。
- ・地方住民の国内木材需要を満足させるための仕組を国は設定する必要がある。
- ・丸太、製材品、半製品の輸出は禁止すべきである。

理由：

- 国家森林資源評価の結果
- 国内木材消費量と将来需要予測値の結果
- 森林資源管理に対する十分な制御と統制機能の現状

- ・国は、森林資源及び林産物の有効利用を促進し、その上、他の木材による林産物の代替を容易にすべきである。

#### 4-2-2. 林業歳入についての指針

- ・国は、森林の持続性を損うことなく、林業事業から歳入の徴収を最大にすべきである。
- ・国は、全ての木材及び非木質林産物の商業的利用に対し、国内用、輸出用共にロイヤリティーを徴収すべきである。
- ・政府は、林業事業から徴収した歳入のある割合を林業開発事業に利用すべきである。
- ・エコツーリズムは、地域共同体の利益になる形で促進すべきである。

#### 4-2-3. 林産業及び雇用創出のための指針

- ・国は、現存の木材加工工場を、利用改善、雇用創出、社会経済発展のためにより有効的で効率的な工場にすべきである。

- ・全ての木材利用工場は、加工工程で使用する原材料は、正規の木材であり、受入れ払出しは正しいことを確認すべきである。
- ・工場は、使用木材原料は、持続的経営林からのものであり、効率的に使用し、付加価値の高い林産物を製造していることを確認すべきである。
- ・林産業者はカンボディア人を雇用すべきであり、人材開発に努め、技術移転を促進すべきである。
- ・義務の免除、税の免除、また木材工場に対する優先的措置等は一切行うべきではない。
- ・木材加工工場への補助は一切行うべきではない。
- ・林産業は、機材の近代化をすべきであり、地域住民の雇用を創出すべきである。
- ・木材加工工場への新規の投資は許可されるべきでない。
- ・全ての林業活動は、長期的には、カンボディア人が実施すべきである。
- ・政府は、林業作業での国際訓練を促進すべきである。
- ・国は、木工工場の発展を促進すべきである。

#### 4-3 目的3 上述のとおり

##### 4-3-1. 住民参画についての指針

- ・政府は、共同体林業プログラムを通して、森林資源の保護、創出、管理に特に地域共同体の住民の参加を促進し、動機付けを行うことが必要である。
- ・森林の保護及び管理に地域住民が参加することが奨励されるべきである。
- ・法律、規則、規程は以下の事項を準備し、是認し、許可するであろう。
  - 地域住民による森林の参加型経営・管理
  - 地域住民による森林からの恩恵の分配
  - 共同体森林のための土地の長期間の貸付の保証
- ・共同体林業の範囲は、経験をつんでいくごとに広がっていき、地域共同体の近辺の全ての生産林をカバーするほどになろう。
- ・国は、共同体林業の管理経営を促進するため NGO と共同で仕事をすべきである。

##### 4-3-2. 林業普及及び教育についての指針

- ・国は、林業への住民の参加を促進しそして地方及び都市の住民に林業についての知識を持ち込むため林業普及教育を支援すべきである。
- ・国は、林業教育及び普及プログラムの中で NGO と協力すべきである。
- ・学校での保全教育は、促進されるべきである。
- ・家庭、公共用地、学校、バユダ等での樹木の育成及びその他のアグロフォレストの実践は、森林以外からの木材生産物を供給するための戦略として、森林への圧力を軽減し、家庭用木材需要に対応するため促進されるべきである。
- ・都市地区森林の開発と緑化は、普及プログラムのもとで、促進されるべきである。

#### 4. 共同体林業設立に関する政令（仮訳）



## 4. 共同体林業設立に関する政令（仮訳）

### 第1章 総則

#### 第1条 実施の目的

この政令（Sub-decree）は、植樹、森林資源の保護保全、森林資源の持続的な使用等の森林経営活動に国民が参加するのを奨励する目的で、カンボジア王国に共同体林業の設立を認める。

#### 第2条 目的

共同体林業設立の目的は以下の通りである。

- ・地域共同体住民が持続的使用方法で彼ら自らの森林資源を所有することを認めるため
- ・緑資源を保護・再生するため、森林資源の経営・管理に参加するため
- ・人口率の増加及びそれに伴う天然林開発の進展により、林地及び天然林が減少しているが、それらの減少に歯止めをかけること
- ・地域社会及び家庭経済の発展に参画するため
- ・伝統の保存と地域社会の文化の保存に参画するため

#### 第3条 定義

共同体林業は、森林地域の内部又は近隣に住んでいる人々のグループによる組織である。彼らは森林に依存し、そのことを認識しており、管轄機関の承認及び政府の政策に従って、持続的な方法で森林資源を利用し、管理することを彼ら自らが同意している。

### 第2章 責任機関

#### 第4条 管轄機関

共同体林業設立の目的を達成するため、管轄官庁である農林水産省は次のような義務と責任を有する。

- ・彼ら自身の管理する共同体林業発展のために、調整、創立、指導、管理を支援すると共に力づけること。
- ・技術指導機関を共同体林業委員会との協定を通して実行する技術指導機関の要請による地域社会の発展のために森林及び林地を利用する権限を与える決定を始めること。
- ・共同体林業からの利益を管理利用する権利を与えること。
- ・共同体林業の模範的法令を作成し、共同体経営計画作成について調整すること。
- ・関連機関、国際機関（IOs）、NGOs と協力し、地域住民の共同体林業への参加を技術、法律、国家林業政策に従って実施する。

#### 第5条 関連機関

共同体林業設立の目的達成のため、関連機関は次の義務を有する。

- ・実施に当たっては、MAFFに助力・協力し、効果的な法執行を行うこと。
- ・共同体林業設立を促進すること。
- ・政府の政策に従って共同体林業の合法的創立及び管理を保証すること。

#### 第6条 地方当局

共同体設立目的達成のため、地方当局は次の義務と責任を有する。

- ・政府の政策に従って、共同体林業の合法的創立と管理を保証すること。
- ・この政令により共同体林業設立のため MAFF に協力すること。
- ・共同体林業設立に当たって地域住民の参加を奨励し促進する。

#### 第7条 共同体林業組織の基本原則

- ・森林地域の内部又は近隣に住んでいる全ての人々は彼らの地域の共同体林業設立に参加する権利を有する。ただし、それは自発的意志に基づいたものであり、管轄官庁の許可が必要である。
- ・全ての共同体林業は、共同体を代表し、それを指導する委員会を選ばねばならない。委員会の構成は、チーフ、副チーフと会計が必要である。共同体林業委員会は、仕事の規模によりそのメンバーを追加することができる。
- ・各共同体林業は、管轄官庁の承認を受けた規則を有せねばならない。
- ・各共同体林業は管轄官庁の承認を受けた森林経営計画を作成しなければならない。
- ・全ての共同体林業は、規則に基づいた委員会によって指導される。
- ・全ての共同体林業は、協定により森林からの直接的恩恵を得る権利を有する。

#### 第8条 実施

共同体林業は彼ら自身の地域社会共同体を利用し開発することができる。

- ・－私有地
- ・－公有地
- ・－森林及び林地

#### 第9条 予算

地域社会共同体の発展のための予算の原資は次の通り。

- ・共同体の予算
- ・国際機関 (IOs) と NGOs からの援助
- ・ローン
- ・国家予算
- ・篤志家からの寄付

## 第4章 共同体林業の規約

第10条 共同体林業の規約は以下の事項が必要。

- A) 会員名簿
- B) 共同体村落が存する森林地域の地図
- C) 共同体林業経営計画

共同体林業の規約は、委員会と管轄官庁により署名された法的書類である。

- ・共同体林業規約は、共同体の権利と利益を保証しなければならない。
- ・共同体林業規約は、土地、森林といった国家資源の保証について明確にしなければならない。
- ・共同体林業規約は、関連法、国家林業政策に基本をおかねばならない。

第11条 森林利益の受領

全ての共同体林業は、共同体の規則及び規約に述べられている直接的、合法的な共同体林業からの利益を受け取る権利を有する。

第12条 共同体林業規約の取り消し

共同体林業規約は、もし共同体林業委員会が実行しない場合又は規約に従わない場合は管轄官庁により取り消されるであろう。

第13条 共同体林業の経営計画

共同体林業の経営計画は、森林使用者グループ、関連機関、共同体林業の経営に技術的支援を提供できるいくつかの組織と協議し、管轄機関の援助のもと委員会が作成しなければならない。

共同体林業の経営計画には以下の事項が必要である。

- A. 各資源（主要林産物、副林産物）の管理、利用計画、アグロフォレストリーシステム、林産物のリスト、各資源の収穫期間、各々の林産物の集荷方法
- B. 利用者グループへの林産物の流通システム
- C. 共同体での森林開発と植樹
- D. 毎年管轄官庁が実施する森林資源調査表

- ・共同体林業経営計画は、第2条で述べられている共同体林業の需要の全ての問題についてフィードバックしなければならない。
- ・共同体林業経営計画の変更は協定に基づいて行わなければならない。
- ・共同体林業経営計画は、関連法と政府の政策に従わなければならない。

## 第5章 最終規則

第14条 この政令に違反して実行する者は法によって罰せられる。

第15条 この政令の他の政令に対しての優位性の記述。

第16条 各官僚、次官、州政府、関連機関、政府はこの政令の効果的実行に責任を有する。

第17条 この政令は、署名の日から施行される。



## 5. 短・中・長期林業經營計畫 (英文)



5. 短・中・長期林業經營計畫（英文）

**Kingdom of Cambodia  
Nation Religion King**

**Outline of Short, Medium, and Long Terms  
Planning for Forestry Management**

**Forestry Department**

## **Contents**

- 1- General Situation
  - 2- Forestry Policy Reforms
  - 3- Strategy for Forestry Development in the Future
- 
- I. Short term planning (annually)
  - II. Medium term planning 1999-2003 (5 years)
  - III. Long term planning 1999-2010

## A- General Situation

### 1- Information

1-1. The Kingdom of Cambodia, a nation located in tropic region between 10<sup>th</sup> and 15<sup>th</sup> Northern line of longitude and between 102<sup>nd</sup> and 108<sup>th</sup> of the Eastern line of latitude. Due to its geographic, territorial location in Tropic region where it is hot and moist, the Kingdom of Cambodia has plenty of forests, wildlife and all kinds of plantations.

1-2. Before the 70s: a period of country's construction, Cambodia was famous in the international arena as a prosperous nation under the leadership of H.M the King, the most respected pioneer of Cambodians.

\* Based on the forestry inventory in decades of 30'-60', 73% of the whole territory were covered by forests such as:

- Dry deciduous forests:	5,955,300 ha or 40.04%
- Rain dense and moist evergreen:	3,955,300 ha or 29.90%
- Mixed or moist deciduous forests:	2,504,000 ha or 18.93%
- Pine forests:	17,800 ha or 0.13%
- Dwarf evergreen or moist mountains forests:	288,700 ha or 2.18%
- Mangrove forests:	38,300 ha or 0.29%
- Rear mangrove forests:	57,500 ha or 0.43%
- Bamboo forests:	387,400 ha or 2.95%
- Flooded forests:	681,400 ha or 5.15%
<b>Total:</b>	<b>13,227,100 ha or 100%</b>

The fiscal of total forests could yield 515,000 m<sup>3</sup> yearly in the condition of exploitation through the forest management.

Of 13,227,100 ha of forest lands, they were categorized:

- 174 areas or about 4 million ha were forest reserves for exploitation
- Approximately 7 million ha were protected forest
- 6 areas or about 2 million ha were wildlife sanctuary
- 5 forest research stations
- Angkor Park on roughly 20,000 ha

Forest types were categorized into 4 groups:

- High class quality: 2%
- First class quality: 31%
- Second class quality: 27%
- Third quality and others: 40%

1-3. Before 1970, forestry management was prepared and implemented through technical and scientific approach with positive framework that allowed a sustainable forest management with regular annual yield until 1969 because of:

- The Department of Forestry and Water stayed under the control of Agriculture Ministry was a sole responsible body in making concept for

forest management on the basis of forestry data and imposing for performance.

- The forest training and research institute was an agency in charge of research and documentation of forest data for the Department.
- The water and forestry inspection in precinct, section and quarter was a monitoring and instructing body for implementation of all orders of water and forestry department in its forest zone.

1-4. Forest resources have an important role in Socio-economic, Ecological system, agriculture, protecting environment, erosion and flood.

## 2- Current Situation

### 2-1. Conclusion:

Reflecting on obstacles and lacks in forest domain are seen as:

- Trees replanting is not balanced with numbers of trees being destroyed
- Lacks of clear policy on forest development and the sustainable forest resource utilization
- Irregularities in the past data record which are not reliable or data contradicted to the current activities
- Land occupation is not stable which creating conflict in the region (especially in tree planting stations and forest encroachment)
- In security prevails in several areas where they are not able to monitor due to mines and armed bandits
- Weakness of forest management units due to lack of channels in management structure as well as law respect
- Lack of coordination for assistance allowing NGOs and International Organizations do whatever freely
- Start is budget is limited which is not able to meet requirements and scale of work
- Constraints of budget to meet a need of investment's project as external fund
- Lack of legislation and proper approach and lack of measure to implement
- Transporting roads, other rural's structure as well as telecommunication system are weak
- Anarchy in deforestation are mostly conducted by gunned men

### 2-2. Forestry and Human Resources Institution:

The Forestry Department employs 770 staffs and around 1,000 others at towns and provinces. In general, capacity is limited due to low salary, insufficient training while there have been a lot of works, forest infrastructure was not well prepared along with shortage of fund for either operation or development.

## **B- Forest policy reform**

### **1- Policy bud legislation**

1-1. On the basis of effective and lasting wood utilization the Royal Government is strictly monitoring and cracking down forest crimes. It has decided to close exportation of logs, timbers and temporarily suspended bidding of forest coupe by strengthening management and exploitation through concession to investments.

In order to balance the annually exploitation, the Royal Government has restricted the forest's exploitation of each year based on results of common research of wood confiscation to maintain a sustainable use which would not affect the Environmental Impact Assessment (EIA) that all forest's concessionaires are required to arrange the Master Plan.

Besides, to reduce wood export, the Royal Government has paid more attention to promote wood processing enterprises to produce wood facilities and furnitures for export.

Meanwhile, to meet the people's demands, the Royal Government has authorized an arrangement on forest coupe for fire wood and young trees to re-develop forest resources. It has encouraged and urged an establishment of Pepiniere in all areas with selection of proper wood's species due the techniques on trees replanting plans.

1-2. The next policy program and major plans for management and elimination of forest crimes were emphasized by government's leader on declaration, ending constructions of wood processing centers, reviewing forest concession implementation's contract in which each company is required to carry out forest management plan, code of conduct, technique, and replanting trees. A new forest law is to draft, elimination of illegal logging, illegal export, ending interference and violation of various institutions as well as armed people against experts of forestry department. Ending of principals in purchasing-selling of all illegal wood's, measures to eradicate corruption and to punish to sack, and to eradicate commission's claim to the forest investors.

1-3. Meeting and Approval on Recommendations raised by four exporting companies:

- A- Forest Policy Reform Project
- B- Forest Concession Management
- C- Logging Control and Verification
- D- Legal Counsel Assignment

Relating to a number of proposals, the Royal Government was able and took measures on time. Others are technical and project proposals, which take time for study as basis for effective implementation of national forest policy reform.

## C- Strategy for forest development in the future

1-1. To carry out the Royal Government's forest policy, and to guarantee a sustainable forest resources utilization along with rehabilitation and development of forest, the Department has to draft a clear forest policy with the government's accord so that it is a target of strategy and to facilitate in program arrangement, projecting, cooperation with International Organizations, forest rehabilitation and development project for the future.

The main target in to offer to the Ministry of Agriculture and the Royal Government a framework in order to prioritize rehabilitation and development forest, a basis for coordinating national budget's use and financial assistance in accordance with the needs. The first phase to make short, medium and long terms plan is a direction on trees replant and proper utilization of forest resources along with special target for dissemination and research for convenient techniques for a stable forest development.

### 1-2. Measure

A draft of national forest policy is being made immediately under a support of UNDP/FAO project. The Royal Government of Cambodia would approve a specific national forest policy including programs and all measures as follows:

- Strengthening management institution and administration of forestry unit
- Amendment and improvement of forest law
- Direction on forest industry and trade
- Improving tax's system in forest domain
- Strengthening law enforcement and monitoring
- Increasing and promoting strategy to support national forest policy
- Examining land use in conformity with land
- Improvement of structure of management institution, and training the staffs
- Eradicating anarchy and inaction problem
- Strengthening law enforcement and implementing at borders access

### I. Short term Plan (Plan for 1999)

Based on annual budget provided by the state, and the past experience, the following are main targets:

#### 1- Tree planting work: encourage all kind of planting

##### 1-1. Tree planting by state's budget

1-1-1. Planting as fields

1-1-2. Tree planting day

1-1-3. Encourage the people to plant by sprouting young trees for

1-1-4. Forest community

##### 1-2. Planting by tree replanting cash stipulated in Investment Agreement and Forest Timbers License



### 1-3. Reforestation by cooperating with international organization

**NB:** Tree planting by state's budget, in the past, faced a lot of problems in reason of budget was not on time, not enough for the plans even though the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries had already approved. On the other hand, expenditure procedures and financial principals were not yet prepared for tree planting work.

### **2- Wildlife**

- Arranging protected area from hunting
- Studying and delineating the water birds conservative zones in Cambodia
- Establishing education center for natural protection to conduct dissemination on water birds and wetland in collaboration with the International Organizations
- Promote development Phnom Tamao's zoo by adding and maintaining species and native species. Examining a setting free of a number of commence species so that they live naturally

### **3- Legislation and conflicts**

- Continue to prevent and eliminate forestry and wildlife crimes
- Reviewing on Forest Management draft law
- Documenting filing to the court against any offender who still cut trees illegally or export illegally

### **4- Administration and Organization**

- Developing forest human resources by planning human resources utilization, training and encouragement approach
- Constantly managing, training and developing private human resources

### **5- Forestry Affairs**

- Cooperating with relevant office, to assess implementation of investment agreement exploiting license and contract of forest concession
- Improving legislation involved with forestry affairs, reviewing and filling up any inconvenient legislation
- Managing all exploiting forest coupe in accordance with techniques
- Mapping on Serial photography and Satellite image to clearly delineate forest zones for submitting to the Ministry of Agriculture Forestry and Fisheries and the Royal Government to approve officially
- Delineating zones of protected Areas Management in cooperation with concerned institution and local authority through a creation of coordinating mechanism
- Promoting community of Cambodian Forest Industry which has just been established so that it is acting to coordinate the current and future's exploit

- Exploiting plan is based on a real and complete inventory made by all companies, the Department (Office for forestry affairs) makes assessment on forest concession exploit thereafter
- Forest exploit for bidding to use: in 1999 was temporarily suspended
- Exploit of fire wood and young trees must be reviewed yearly due the domestic demand

## 6- Exploitation

- Examining and facilitating documents for exporting companies, that export finished products, half finished products and furniture
- Seeking rule and regulation to control export, and studying wood price at domestic and foreign markets
- Promoting a legal export of subsidiary wood products

## 7- Planning and International relations

- Public investment's program

In the aim to become the Royal Government's decision on forest to be a real activity for economic rehabilitation and development, the Department has planned a public investment, a prioritized measure in achieving objectives of social-economic plans in the future. This program of public investment was made on the basis of necessary requirement to rehabilitate and develop forest.

Regarding to the program of public investment, the Department included small projects, which have similar size. It excluded production projects and projects supported by annual state's budget.

19 projects of the program of public investment have been already done and they were moved over the past year's projects:

- 1- Restoration program
- 2- Forest Inventory
- 3- The Establishment of Forestry Research and Training Center
- 4- Watershed Management
- 5- Wetland buffer zone
- 6- Office Construction
- 7- Wildlife Protection
- 8- Human Resources Strengthening
- 9- Forest Research Management Water Birds
- 10- Water Birds Study
- 11- Forest Development and Rehabilitation Support
- 12- Mekong River Basin Forest Development
- 13- Cambodia Forestry Action Program
- 14- Mekong Basin Forestry Study
- 15- Water Birds Conservation and Management
- 16- Crack down Wildlife Offense (towns-provinces)
- 17- Construction Wildlife Conserving Center at Phnom Tamao
- 18- Wildlife Research, Dissemination and Conservation
- 19- Fresh Water Forest Management

- Regional and International Cooperation for Forest

In view of Cambodia would have become the 10th ASEAN member in the very near future it is involved with Tropical Forest on:

- A- ASEAN Common Forestry Policy
- B- Technical Cooperation
- C- Institutions
- D- Cooperation the Intra-Asean Timber Trade
- E- ASEAN Common Stand International Issue on Forestry

- Continues to urge and increase projects, requesting Grant Aid from foreign countries and NGOs.
- Cambodia is a member of ITTO:

Increase more efforts in raising projects to seek support of ITTO, cooperation with ITTO to raise awareness on Forest Management System as well as better management for benefit between the forest stakeholders and forest owners.

- Project to replant teak ITTO
- Drafting Forest Development Plan for a Sustainable Forest Management in Cambodia
- Establishing Forest Research Center for a Sustainable Forest Management in Cambodia
- Developing Human Resources for a better Forest Industry in Cambodia

**II. Medium Term of Five Years Plan (1999-2003)**

The following are plans to be performed due the time frame for forest policy's actions to support the forest reforms. The implementing plans and projects raised, are expected to draw attention and support from International donors agencies. The final conduction in evaluating success of action plan on forest policy would have known within 2003.

Actions Forest Policy for 1999	Description
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Monitor for a respect of existing laws, decrees, orders such as elimination of illegal exploitation prohibition of license issuance to gather old wood and prohibition of construction and operation of illegal saw mills.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- The Royal Government of Cambodia issued a declaration on a number of strategies on forest dated 22 October 1998 and issued an instruction on measures to manage and eliminate forest crimes.</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Control all projects involved with laws, decrees and orders on forest such as forestry law, sub decree of forest community, sub decree of natural projected zones to be a basis in creating new forest law and in instructing for use in forestry fields.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- These actions are being technically supported by the Asian Development Bank.</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Manage and initiate projects related to forest concession arrangement and land use including</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- The Asian Development Bank is supporting</li> </ul>

<p>land use and land possibility across the country, national forest inventory, establishment of reforest centers, monitoring the implement of forest concession's contract, arrangement forest concession bid, implementing code of technical conduct and forest concession's plans.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Create and proceed project of survey on illegal exploit and report. Planning and seeking support from donors.</li> <li>• Consider the concerned recommendation on reviewing of fine's rate and punishment against illegal acts as well as bribe and corruption in forestry domain.</li> <li>• Directly consider and take measures for all initiatives on forest policy, recommendations and projects proposed by the international independent experts through secretarial of national committee for forest affairs.</li> <li>• Utilize diplomatic means and other useful means to promote real cooperation of Thailand, Vietnam and Laos in preventing illegal logging export from Cambodia and monitor borders access.</li> </ul>	<p>techniques to monitoring project of implementation of forest concession and proceeding project for bidding of forest concession. The Royal Government is seeking for additional aid from donors agencies for remaining activities.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- For these actions, the Royal Government is seeking support from donor agencies.</li> <li>- As the new forest law is being drafted a rule of fines rate and punishment are necessarily imposed against offenders. This rule, if not contradicted to the existing forest law, is to temporarily use.</li> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs political support from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> </ul>
<p><b>Actions for forest policy for 2000</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Monitor for a respect of the current existing law , decrees and orders.</li> <li>• Disseminate and promulgate new forest law.</li> <li>• Approve for performance of sub decree of forest community.</li> <li>• Manage and proceed projects of land possibility and land use throughout the country.</li> <li>• Manage and proceed national forest inventory.</li> <li>• Manage and proceed constructing projects of reforest centers.</li> <li>• Finish reviewing projects on contracts of forest concession signed in the past.</li> <li>• Approve the forest concession new bidding</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs technical assistant from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> </ul>

<p>procedures for the next forest concession.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Consider and take action for all initiatives on forest policy, recommendations, and projects proposed by the international independent experts through the secretariat of national committee for forest affairs.</li> <li>• Utilize diplomatic and other useful means to promote real cooperation of Thailand, Vietnam and Laos in preventing illegal logging export from Cambodia and monitor borders access.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs political support from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> </ul>
<b>Actions for forest policy for 2001</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Manage and proceed projects of land use and land possibility throughout the country.</li> <li>• Manage and proceed national forest inventory.</li> <li>• Manage and proceed constructing project of reforest centers.</li> <li>• Review the implementation of forest law, decree, orders and amends if necessary.</li> <li>• Consider and take actions for all initiatives on forest policy recommendations and projects proposed by the international independent experts through the secretariat of national committee for forest affairs.</li> <li>• Utilize diplomatic and other useful means to promote real cooperation of Thailand, Vietnam and Laos in preventing illegal logging export from Cambodia and monitor borders access.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs political support from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs political support from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> </ul>
<b>Actions for forest policy for 2002</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Manage and proceed projects of land possibility and land use throughout the country.</li> <li>• Review the implementation of forest law, decree, orders and amends if necessary.</li> <li>• Consider and take actions for all initiatives on forest policy, recommendations and projects proposed by the international independent experts through the secretariat of national committee for forest affairs.</li> <li>• Utilize diplomatic and other useful means to promote real cooperation of Thailand, Vietnam and Laos in preventing illegal logging export from</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs technical assistance from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs political support from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> </ul>

Cambodia and monitor borders access.	
<b>Actions for forest policy for 2003</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Finish project of land possibility and land use throughout the country.</li> <li>• Review the implementation of forest law, decree, orders and amends if necessary.</li> <li>• Consider and take actions for all initiatives on forest policy recommendations and projects proposed by the international independent experts through the secretariat of national committee for forest affairs.</li> <li>• Utilize diplomatic and other useful means to promote real cooperation of Thailand, Vietnam and Laos in preventing illegal logging export from Cambodia and monitor borders access.</li> <li>• Finish project to gather information on illegal exploit and report.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs technical assistance from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> <li>- The Royal Government of Cambodia necessarily needs political support from the international community so that these actions are successfully achieved.</li> </ul>

### III. Long Term Plan 1999-2010

Within the Year 2003, the implementation of 5 years plan, we are able to assess the implementation of forest policy reform through:

- 1- Level of forest policy respect
- 2- Sustainable forestry management
- 3- Achievement in monitoring, borders access protecting countries
- 4- All laws, orders as well as national security were strengthened
- 5- Level of international investment
- 6- The State's budget income is increased with sustainability

Through the assessment on the above mentioned strength and weakness, the department decided the concept "Management, Maintenance, Protection and utilization of forest resources and wildlife with sustainability" as the basis for long term plan's performance.

In order to become this though into a real action and management across the country based on legislation, the department has programmed as follow:

#### A- Arrangement and utilization of forest resources

- 1- Delineate forest classification
  - 1-1- Arrangement bidding forest coupe (constructing wood, fire wood, young trees) for domestic use.
  - 1-2- Arrangement forest reserved for exploitation
  - 1-3- Arrangement forest to protect wetland buffer zone
  - 1-4- Arrangement forest to protect watershed

- 1-5- Arrangement forest reserved for experiment
- 1-6- Arrangement forest reserved for wildlife's shelter
- 1-7- According old aged forest surface and available land for reforestation
  
- 2- Delineate forest protected
- 3- Delineate physical and fictitious forests
  
- B- Continue to carry out and raise more program for additional public investments to be a basic project to seek state's budget and budget assistance.
- C- Promote and increase research scientific level for better forest study as bases for forest rehabilitation and development.
- D- Finish forest inventory in national level (2010).

In conclusion, management and utilization of forest resources would be more stable respectively under the technical performance and recreation of forest resources which move forward to developing stage from 2010 when we would have completely rehabilitated and established whatever our bases.

Phnom Penh, 25 December, 1998  
Director of Forestry Department

Ty Sokun





## 6. CMAC 関連資料



6. CMAC 関連資料

被害者数(地雷による被害状況)

被害者数

年度別

1996年	2,957人
1997年	1,586
1998年	1,558
1999年(9月末)	816

月別(1999年)

1月	107人
2月	131
3月	156
4月	107
5月	107
6月	58
7月	70
8月	39
9月	41

地域別

	1999年	累計
Battambang	270人	746人
Banteay Meanchey	164	1,096
Siem Reap	66	1,710
Pailin	52	2,159
Kmpng Chhnang	1	2,317
Prey Veng	1	2,372
Mondulkiri	1	2,373
Stung treng	0	2,374

被災原因(1998年から1999年)

市民	68.0%	
不正行為中		35.1%
移動中		19.6%
農作業中		19.3%
薪集め中		14.1%
軍人	31.2%	
軍事活動中		58.6%
旅行中		15.7%
不正行為中		13.5%



**CAMBODIA MINE INCIDENT DATABASE PROJECT**

Month-to-Month Casualty Trend

**Reported Mine/UXO Casualties for Period : Jan 1996 - Sept 1999**



Year	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Total
	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties	Casualties
1996	321	446	489	263	247	224	199	180	150	145	129	164	2,957
Running Total 1996	321	767	1,256	1,519	1,766	1,990	2,189	2,369	2,519	2,664	2,793	2,957	
1997	224	162	200	166	139	98	70	127	98	83	78	141	1,586
Running Total 1997	224	386	586	752	891	989	1,059	1,186	1,284	1,367	1,445	1,586	
% change 1996 to 1997	-30.2%	-49.7%	-53.3%	-50.5%	-51.5%	-50.3%	-51.6%	-49.9%	-49.0%	-48.7%	-48.3%	-46.4%	
1998	219	167	171	145	164	122	108	120	90	77	83	92	1,558
monthly change +/- from 1997	-2.2%	-3%	-15%	-13%	18%	-24%	-13%	-6%	-8%	-7%	-6%	-4%	
monthly change % from '97	-2%	-3%	-15%	-13%	18%	-24%	-13%	-6%	-8%	-7%	-6%	-4%	
Running Total 1998	219	386	557	702	866	988	1,096	1,216	1,306	1,383	1,466	1,558	
% change 1997 to 1998	-2.2%	-0.0%	-4.9%	-6.6%	-2.9%	-0.1%	-3.5%	2.5%	1.7%	1.2%	1.5%	-1.8%	
1999	107	131	156	107	107	58	70	39	41				815
monthly change +/- from 1998	-12	-36	-215	-38	-57	-64	-238	-81	-49				
monthly change % from '98	-5.1%	-22%	-5%	-26%	-35%	-52%	-35%	-68%	-54%				
Running Total 1999	107	238	394	501	608	666	736	775	816				
% change 1998 to 1999	-51%	-38%	-29%	-29%	-30%	-33%	-33%	-36%	-38%				

Note: casualty figures for prior months are continually updated and verified as part of the on-going data collection process.



## Monthly Mine Incident Casualties by Province : January 1998 - September 1999

Provinces ranked by Total Casualties for 1998-9



Province	Total 1998												1998-9 Total	Cum. Total	% of Total	Cum. %											
	Jan-98	Feb-98	Mar-98	Apr-98	May-98	Jun-98	Jul-98	Aug-98	Sep-98	Oct-98	Nov-98	Dec-98															
Battambang	49	54	47	37	57	41	33	64	21	15	25	33	476	42	27	54	30	39	22	31	11	14	270	746	31.4%	31.4%	
Banteay Meanchey	15	26	32	18	23	19	14	10	13	4	4	10	9	22	17	32	32	19	20	16	7	0	1	164	1,096	14.7%	46.2%
Oddar Meanchey	29	13	31	37	27	5	4	4	4	4	10	9	22	6	7	6	8	5	6	7	0	1	46	268	11.3%	57.6%	
Preak Vihear	26	20	19	16	14	15	14	15	15	15	15	19	160	3	7	9	9	11	7	9	4	0	3	185	1,549	57.8%	65.2%
Stiem Reap	10	16	13	2	8	3	17	7	5	5	8	1	95	8	22	11	7	9	4	0	2	3	66	161	1.7%	6.8%	
Pursat	16	8	5	7	6	6	12	2	10	8	8	16	100	9	7	7	9	2	2	5	2	3	40	1,400	43.9%	77.9%	
Kampong Thom	8	13	7	6	5	2	7	3	6	4	8	8	85	4	4	4	3	10	0	4	4	0	33	118	5.0%	82.9%	
Kampong Cham	10	5	14	7	10	2	3	5	13	0	0	4	64	4	4	12	16	0	3	3	3	0	36	1,000	29.3%	67.7%	
Pailin	1	2	4	2	2	5	4	1	4	6	5	3	39	4	5	4	21	7	1	3	3	4	52	91	2.1%	90.2%	
Svay Rieng	6	0	0	4	3	4	2	1	5	0	1	2	29	2	7	1	4	1	0	0	0	0	16	49	2.2%	60.0%	
Kampong Speu	0	0	4	4	3	4	2	1	5	0	1	2	26	0	7	1	4	1	0	0	0	3	16	42	2.2%	96.0%	
Kambot/Keb	5	3	3	8	2	1	0	3	3	0	0	1	28	6	1	3	2	7	0	0	0	0	3	41	229	1.7%	55.3%
Koh Kong	21	1	2	2	2	4	1	2	4	1	1	2	34	2	2	1	1	1	0	0	0	0	3	37	2,959	1.6%	99.4%
Kandal	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	18	0.0%	98.8%
Kratie	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	2,959	0.5%	99.4%
Phnom Penh	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	2,959	0.4%	70.7%
Sihanouk Ville	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	2,959	0.1%	99.6%
Kmpng Chhnang	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	2,959	0.0%	99.9%
Prey Veng	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	2,959	0.0%	99.9%
Montulkr	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	2,959	0.0%	99.9%
Stung Treang	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	2,959	0.0%	100.0%
<b>Total</b>	<b>219</b>	<b>167</b>	<b>171</b>	<b>145</b>	<b>164</b>	<b>122</b>	<b>108</b>	<b>120</b>	<b>90</b>	<b>77</b>	<b>83</b>	<b>92</b>	<b>1,558</b>	<b>107</b>	<b>131</b>	<b>156</b>	<b>107</b>	<b>107</b>	<b>58</b>	<b>70</b>	<b>39</b>	<b>41</b>	<b>816</b>	<b>2,374</b>	<b>0.0%</b>	<b>100.0%</b>	

\* Full-time data gathering for mine/UXO incidents not deployed in these areas.

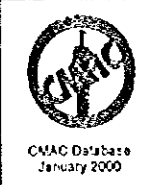
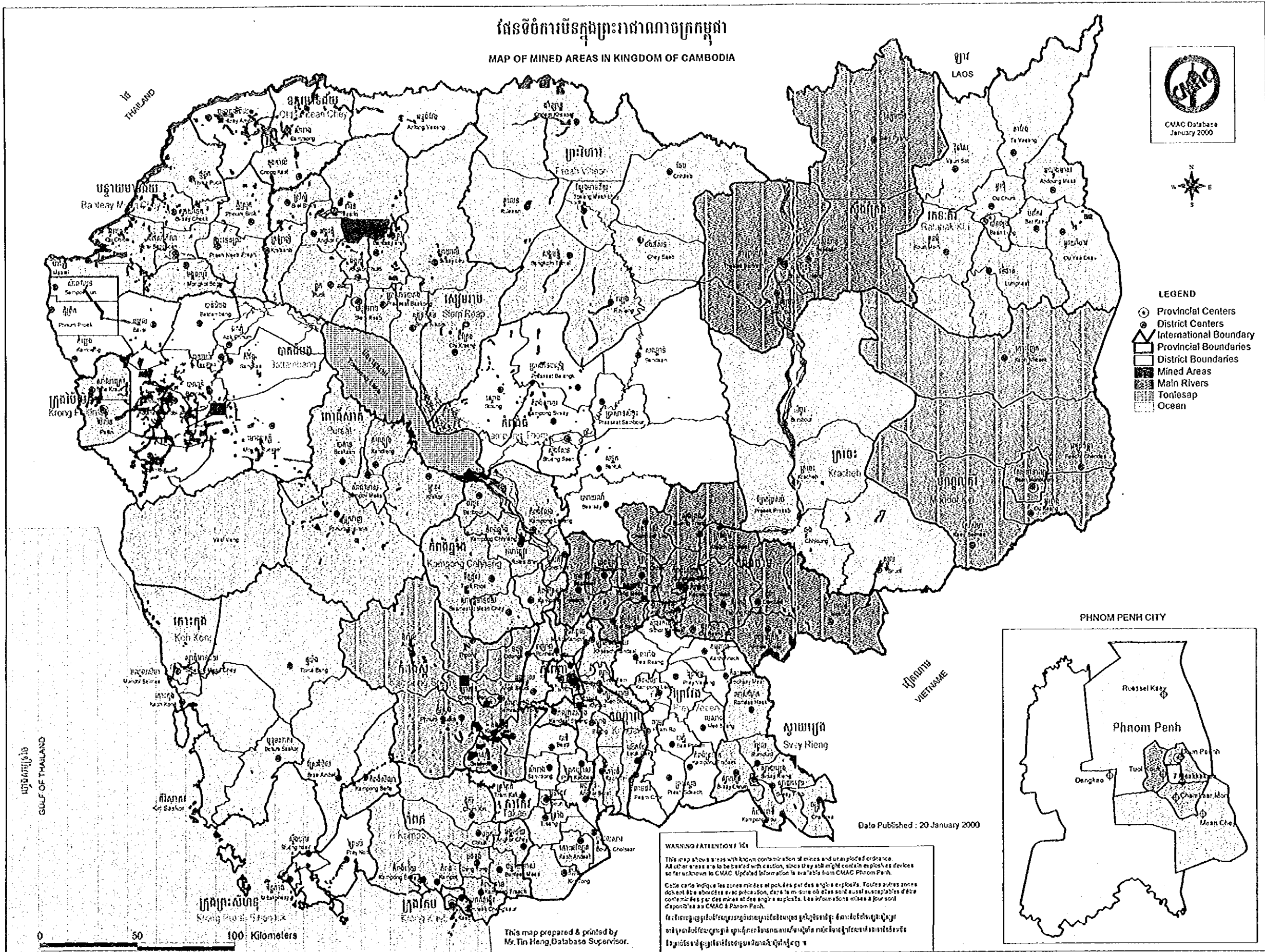
Cause of Mine Incident Casualties : Jan 1998 - Sep 1999  
ranked by Occupational Status and Activity



Occupation	Activity	Jan-98	Feb-98	Mar-98	Apr-98	May-98	Jun-98	Jul-98	Aug-98	Sep-98	Oct-98	Nov-98	Dec-98	Jan-99	Feb-99	Mar-99	Apr-99	May-99	Jun-99	Jul-99	Aug-99	Sep-99	Total #	% of category	% of Total			
CM	Tampering	30	29	34	32	46	18	25	26	22	16	9	15	20	53	62	36	34	34	17	13	14	15	566	35.7%			
	Traveling	14	14	24	9	15	14	15	36	12	14	21	9	14	11	19	9	19	29	7	19	3	8	316	19.6%			
	Farming	7	5	14	17	18	10	18	9	12	12	11	8	28	10	25	36	26	19	16	8	4	4	311	19.3%			
	Collecting Wood	13	14	17	11	13	13	8	9	10	8	9	17	15	21	18	7	5	7	5	7	3	5	5	228	14.7%		
	Collecting Food	5	4	5	3	4	3	3	11	8	6	1	5	7	7	4	6	1	4	1	4	1	4	2	100	6.2%		
	Herdling	2	2	4	5	3	5	5	1	1	6	1	1	2	2	5	5	1	1	1	1	6	1	42	2.6%			
	Fishing	4	2	2	5	1	1	1	1	1	1	5	1	1	1	5	4	1	3	3	1	2	3	1	34	2.1%		
	Other	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	10	0.6%	68.0%		
	Military	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	0.3%			
	No Answer	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	0.6%		
	Trading	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	0.3%		
	Total	75	72	98	83	98	71	69	93	70	59	57	56	87	107	137	96	100	100	54	60	37	35	35	1614			
	MI	Military	67	57	48	50	51	39	22	15	14	8	16	23	4	5	7	5	1	1	2	3	1	5	434	56.6%		
		Traveling	48	11	12	5	10	5	2	1	3	3	3	4	1	2	2	1	1	1	2	1	1	1	5	116	15.7%	
		Tampering	3	12	6	4	1	3	8	6	2	6	8	6	7	11	6	4	1	1	2	3	1	1	1	100	13.5%	
Collecting Food		1	1	4	1	1	1	3	2	2	2	6	6	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	19	2.6%		
Farming		1	2	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	19	2.6%		
Collecting Wood		3	3	2	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	5	2	3	3	1	1	1	1	1	1	18	2.4%		
No Answer		17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17	2.3%		
Fishing		3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	1.4%		
Other		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	0.5%		
Herdling		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	0.5%		
Total		140	88	71	62	65	50	39	27	19	18	26	36	18	23	19	10	10	7	4	10	2	6	740				
NA		No Answer	4	7	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14	70.0%		
		Traveling	4	7	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	20.0%		
		Farming	4	7	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	10.0%	0.8%	
Grand Totals		219	167	171	145	164	122	108	120	90	77	83	92	107	131	156	107	107	107	58	70	39	41	2374				

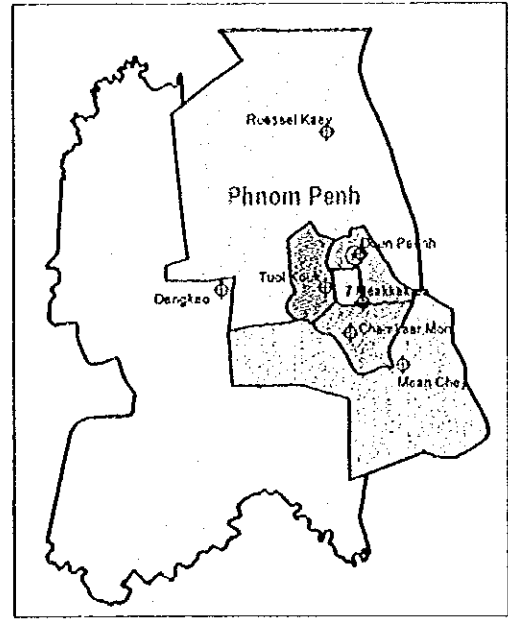


ផែនទីទីតាំងប្រតិបត្តិការកម្មស្រាវជ្រាវរ៉ែក្នុងព្រះរាជាណាចក្រកម្ពុជា  
 MAP OF MINED AREAS IN KINGDOM OF CAMBODIA



- LEGEND**
- Provincial Centers
  - District Centers
  - ▬ International Boundary
  - ▬ Provincial Boundaries
  - ▬ District Boundaries
  - Mined Areas
  - ▬ Main Rivers
  - ▬ Tonlesap
  - Ocean

PHNOM PENH CITY



Date Published : 20 January 2000

**WARNING / ATTENTION / កែ**

This map shows areas with known contamination of mines and unexploded ordnance. All other areas are to be treated with caution, since they still might contain explosive devices so far unknown to CMAC. Updated information is available from CMAC Phnom Penh.

Cette carte indique les zones minées et poluées par des engins explosifs. Toutes autres zones doivent être abordées avec précaution, car il n'est pas sûr qu'elles soient aussi susceptibles d'être contaminées par des mines et des engins explosifs. Les informations mises à jour sont disponibles au CMAC à Phnom Penh.

ផែនទីនេះបង្ហាញពីតំបន់ដែលមានការបំផ្លាញដោយមីន និងគ្រាប់បែកបាត់បង់។ តំបន់ផ្សេងទៀតគួរតែត្រូវបានដោះស្រាយដោយប្រុងប្រយ័ត្ន ព្រោះវាអាចមានគ្រាប់បែកបាត់បង់ដែលមិនស្គាល់ឈ្មោះ។ ព័ត៌មានបន្ថែមស្តីពីតំបន់ទាំងនេះអាចទទួលបានពី CMAC ភ្នំពេញ។

This map prepared & printed by Mr. Tin Heng, Database Supervisor.









## 7. 森林野生生物局職員数表



7. 森林野生生物局職員數表

Office	Ph.D.		M.Sc.		Professional		Technician		Agent		Skilled Worker		No Qualification		Total	
	m	f	m	f	m	f	m	f	m	f	m	f	m	f	m	f
	total	total	total	total	total	total	total	total	total	total	total	total	total	total	total	total
Director General & Deputies	-	-	-	-	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	4	4
Personnel and Administration Office	-	-	-	-	5	6	9	12	1	-	-	-	11	6	17	26
Planning and Accounting Office	-	-	-	-	16	17	8	11	-	-	1	-	13	10	23	38
Legislation and Litigation Office	-	-	-	-	36	37	23	25	2	2	12	1	55	1	56	125
Wildlife Protection Office	-	-	-	-	23	25	11	11	2	2	2	-	22	6	28	57
Forest Management Office	1	-	1	-	79	81	34	34	2	2	11	-	37	3	40	161
Afforestation Office	-	-	-	-	39	39	28	30	39	4	43	1	96	2	98	204
Kamforexim	-	-	-	-	21	21	12	12	-	-	2	-	3	1	4	39
Forest and Wildlife Research Institute	1	-	8	-	42	43	-	-	1	1	-	-	-	-	51	3
Total	2	-	2	11	264	272	126	136	61	11	72	3	237	29	266	704

Source: Department of Forestry & Wildlife (Personnel & Administration Office), 1989

Department of Forestry and Wildlife Field Staff

	M.Sc.			Professional			Technician			Agent			Skilled Worker			No Qualification			Total		
	m	f	total	m	f	total	m	f	total	m	f	total	m	f	total	m	f	total	m	f	total
Phnom Penh City	-	-	-	22	-	22	10	-	10	6	1	7	-	-	-	18	1	19	56	2	58
Kandal Province	2	-	2	9	-	9	15	-	15	1	-	1	-	-	-	22	4	26	49	4	53
Battambang Province	-	-	-	7	-	7	14	2	16	36	4	40	-	-	-	15	1	16	72	7	79
Stung Treng Province	-	-	-	11	-	11	8	-	8	5	-	5	2	2	4	3	1	4	29	1	30
Prey Veng Province	-	-	-	2	-	2	5	-	5	7	1	8	4	4	8	23	-	23	41	1	42
Koh Kong Province	-	-	-	11	-	11	14	-	14	10	-	10	-	-	-	13	-	13	48	-	48
Kampong Speu Province	-	-	-	6	-	6	13	-	13	10	-	10	-	-	-	38	7	45	67	7	74
Kampong Cham Province	-	-	-	9	-	9	10	-	10	6	-	6	2	2	4	42	2	44	69	2	71
Takeo Province	-	-	-	2	-	2	7	-	7	5	-	5	-	-	-	22	-	22	36	-	36
Kampot Province	-	-	-	5	-	5	4	1	5	16	4	20	-	-	-	9	1	10	34	6	40
Banteay Meanchey Province	-	-	-	2	-	2	3	-	3	22	1	23	-	-	-	8	1	9	35	2	37
Kampong Thom Province	-	-	-	13	-	13	16	-	16	3	-	3	2	2	4	16	4	20	50	4	54
Kampong Chhnang Province	-	-	-	4	-	4	2	-	2	9	2	11	-	-	-	18	2	20	33	4	37
Siem Reap Province	-	-	-	9	-	9	11	-	11	27	-	27	-	-	-	8	4	12	55	4	59
Kratie Province	-	-	-	19	-	19	19	-	19	9	-	9	-	-	-	11	1	12	58	1	59
Pursat Province	-	-	-	9	-	9	5	-	5	13	3	16	-	-	-	50	2	52	77	5	82
Sihanoukville City	-	-	-	7	-	7	4	-	4	3	-	3	1	1	2	15	-	15	30	-	30
Ratanakiri Province	-	-	-	1	-	1	4	-	4	3	-	3	-	-	-	10	-	10	18	-	18
Monduliri Province	-	-	-	1	-	1	3	-	3	1	1	2	-	-	-	7	1	8	12	2	14
Preah Vihear Province	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	11	1	12	12	1	13
Keap City	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	4	-	4
Svay Rieng Province	-	-	-	-	-	-	1	-	1	9	-	9	-	-	-	10	-	10	20	1	21
Pailin City	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	-	45	45	-	45
<b>Total</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>151</b>	<b>0</b>	<b>151</b>	<b>169</b>	<b>3</b>	<b>172</b>	<b>203</b>	<b>18</b>	<b>221</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	<b>414</b>	<b>33</b>	<b>447</b>	<b>950</b>	<b>54</b>	<b>1004</b>

Source: Department of Forestry & Wildlife (Personnel & Administration Office), March 1999

## 8. 森林野生生物局への調査事前質問に対する回答





## 8. 森林野生生物局への調査事前質問に対する回答

### ANSWER TO THE QUESTIONNAIRE OF JICA

#### I Questions on status quo of forests and forestry in Cambodia.

1. Status quo of revision works for laws regarding forest and forestry.
  - The New Forest law, drafted with technical assistance from ADB, is currently under discussing process by the MAFF.
  - The Sub-Decree on Forest Concession Management and the Sub-Decree on Establishment of Community Forestry are under the consideration of the council of the Minister.
  - The Code of Practice for Forest Harvesting has been declared by MAFF for a wide range of implementation. The other Code of Practice for Forest Management is under preparation.

2. What are goals in the policy on forest and forestry? What do you think will be goals in future policy on forest and forestry if policy has not yet been formulated?

A- What are the goals in the policy on forest and forestry?

The goal of the Royal Government of Cambodia is to establish a sustainable forest sector, with appropriate government revenues, which takes account of the needs of local communities and is protective of the natural environment and its ecological systems.

B- What do you think will be goals in the future policy on forest and forestry if policy has not yet been formulated?

- (1) To dedicate appropriate forest lands as permanent forest state to be safeguarded and managed, for posterity with particular reference to:
  - Conservation of bio-diversity, soil and water,
  - Assurance of traditional resources use rights and privileges, and
  - Sustainable supply of forest products for socio-economic advancement.
- (2) To assure and enhance the contribution of forestry to:
  - The welfare of the population, and
  - Strengthen the national economic, with special attention paid to equity and economic development consistent with Government Policy.
- (3) To promote greater participation of local communities in:
  - The Protection and management of forests, and
  - Community Forestry Programmes.

3. Are there any plans, mechanisms and maps on the following items at national level and/or forest management unit level?

- (1) We have harvesting plan in the forest concession area
- (2) We have annual plan for plantation
- (3) There are some periodical monitoring, evaluation and feedback on progress for the forest management plan every 3 months
- (4) There is some topography maps for forest boundary of each category by forest cover type and vegetation.

1. What is objective for the plantation in Cambodia? How many hectares of the plantation areas by each objective such as industrial wood supply, community forestry including fuel wood, and environmental plantation?

The objective and plan of Plantation in Cambodia:

- Rehabilitate degraded forest through making forest recover and good environment,
- For resource used raw material of pulp wood there are 600 hectares/year

- For improve the integrated forest land and watershed there are 400 hectares/year
- For using in building construction and furniture there are 150 hectares/year
- For forest using and firewood in local communities, this projects just starting by local people in some provinces.

5. Status-quo and plan of training on forest and forestry

- (1) Status-quo of the training for the staff of DFW and others, including training by international co-operation project especially GTZ's project:

See the table (1) and training by specially GTZ's project:

- Training on English Language 89 staffs,
- Training on Proposal Writing 02 staffs,
- To participant training course on Participatory in Community Forestry 01 staff, and
- Training on Training of Trainer 16 staffs.

- (2) Contents of training plan and system including promoting system in response to training

- (1) What effects can be expected through implementation of the training?

Through implementation of the training can be expected:

- Improving the technical staff, and
- Create new work for each office and to make good forest management.

- (1) How to secure of resource persons as lecturers for training for central government official's level, forestry extension workers level and farmer, forestry worker and other local people level who are involved in forestry activities?

The resource person as lecturers for train to government officer level secure from the technical advises of the some project and the some lectures from outside country.

6. Status-quo and plan for forestry extension (what contents, who, to whom, number of target persons, etc.)

Status quo and plan for forestry extension there are 13 staffs and the forestry extension section is under Reforestation Office and only the work to make publication magazine.

7. Status quo of Forest Research institute (how many researchers, what research fields, etc.).

The staff number has 38 researcher and the forest and wildlife research institute has been 6 section: Remote Sensing and Mapping Section, Forest Management and Engineering Section, Silviculture Section, Wood Technology Section and Wildlife Section.

8. What are technical and administrative problems, and necessary techniques and knowledge to be improved for the following activities at central government officials level, forestry extension workers level and farmer, forestry worker and other local people level who are involved in forestry activities? Is it possible that Cambodia itself solves these problems listed? Which problems are impossible?

There are technical and administrative aspects for improving of official staff in the Department of Forestry and Wildlife for sustainable forest management. Concerning in this matter capacity building should be sold by NGOs budget and some project like JICA, GTZ, DANIDA, FAO, which involved in forestry activities as follow:

- (1) Nursery station
- (2) Tree planting
- (3) Agro-forestry
- (4) Extension
- (5) Forest harvesting
- (6) Natural Forest Management
- (7) Making forest products.

These activities need short and long training and also study tour in and outside country. Some Issue, DFW by self was solved the problem as:

- For training at abroad:
  - a. 8 officers in Community Forestry was attend short training
  - b. 4 officers in Seed project was attend short training
  - c. 2 officers in Reforestation was attend short training on Agro-forestry
- For study tour at abroad: 18 officers was attended short training on Rehabilitation on degraded land and community forestry
- For training at local:
  - d. 16 officers was attended short training course on Training of Trainer (TOT),
  - e. 89 officers was attended training course on English Language,
  - f. 02 officers was attended short training course on Method of Project Proposal,
  - g. 22 officers was attended short training course on Seed Biology and procurement.
  - h. 15 officers was attended training course on Tree Planting,
  - i. Organised 03 short training course on Concept of Participatory Forest Management by local community.

Some problems that DFW impossible are improve knowledge to officer in nursery, Tree Planting, Extension, community Forestry, Forest Operation and Forest Management and also worker at nurseries and local communities.

9. Existence of guidelines and/or manuals for knowledge and techniques on the methods for the activities mentioned in I 8.

There are two existences on the method for logging activities: guidelines and techniques.

(1) Guideline for logging activities as follow:

- Optimising logging production rate,
- Minimising environmental impact associated with logging operation,
- Accommodating the need of local communities and making provisions about harvesting operation,
- Providing efficient access to the forest for silviculture protection and transport purpose.
- Minimise harvesting and transport cost, subject to constraints imposed by environmental, ecological and social consideration,
- Identify opportunities to co-ordinate timber harvesting with collection of non-timber forest products,
- Avoiding scheduling problems,
- Providing for flexibility so that plan can be changed to take advance of new information or changing situation,
- Protecting the health and safety of worker and public.

(2) Techniques for logging activities are under taken as follow:

- Select logging with 25 years cutting cycle,
- Minimum standard for tree retention,
- Mapping,
- Construction activities ( forest road, staning line, log lording, log grad),
- Logging techniques are also systematic in various way, the most importain items for systemisation are:
  - a. Terrain (flat or steep terrain),
  - b. Size of timber (large size of timber),
  - c. Type of timber during skidding (short wood), and
  - d. Means of skidding (ground skidding system).

10. Existence of tree species information on the following items

(1) Feature and growth on species in natural forest and plantation

(2) Volume tables for species in natural forest is average 0,33 m<sup>3</sup> /ha/year (Agriculture in Cambodia 1969), right now DFW studying at some forest area for growth of plantation forest average is 17-20 m<sup>3</sup>/h.a/year.

(3) Empirical yield tables for plantation

#### 11. Concerns between forest and local communities or individuals

(1) Extent of requirement and/or needs of local communities or individuals for forest resources such as non timber forest products (NTFP), timber (timber for processing, fuel wood, charcoal), plantation site:

The local community can use non-timber forest product but they can not cut the tree for trading and they can plan the tree in the land of themselves.

(2) Methods of the forest management in case that there are allocated or assigned forests by the Government to local communities or individuals

(3) Methods of the contract in case that the Government contracts with local communities or individuals for forest management:

Now we waiting for approval sub-decree on establishment of community forestry and land use law from the Government. For sub-decree on establishment of community forestry, Government will make contract with local community for implement the community forestry project.

(4) Extent of local communities or individuals participation in forest management such as planning, decision making, monitoring and assessment:

The activities of forest extension are limited, so local people can not award on the participation in forest management such as planning, decision making, monitoring and assessment.

#### 12. Following silviculture and forest road cost shown in the governmental budget

(1) How much is the unit cost for the plantation per?

The unit cost for the plantation is 250-400USD/ha.

(2) How much is the cost to raise 1000 seedlings?

The cost of raising 1000 seedling for short term are 100,000 Real=26,37USD and the cost of raising long term seedling is 1,000,000 Real=263UDS.

(3) How much is forest road cost per meter according to the condition of forest such as slope?

Road making by hand, like the road in the tree orchard 1K.m=2,000,000 Real=526USD.

#### 13. The number of government officials under DFW by each age, each section and forester or non-forester, please see attach table 1.

#### II Question on the proposal of "Project-type Technical Cooperation (PPTC) Program –Reforestation Project in Cambodia- January 1999" (hereinafter referred to as "the Proposal")

##### 1. Question on "Forestry Development Plan (1997-2000)" in the chapter III 1. (2) Of the Proposal

(1) Can the Forestry Development Plan be national plan on forest and forestry sector?

- (2) Dose the Forestry Development Plan include figures of plan to be achieved such as harvest volumes and areas for plantation?
- (3) What are differences between the plan and the implementation?
- (4) What are reasons for the differences above mentioned?

The information for these four questions will be available in planning and accounting office when the arrive

## 2. Question on "short term output" in the chapter III 4. Of the Proposal

- (1) How is "extension service" expected detailedly?  
Extension service: to train some staffs and publication magazine, postal and short story...
- (2) How is "model plantation and model community forestry" expected detailedly?  
Model plantation depends on species of the tree and model of community forestry still not yet waiting for approval from council Minister.
- (3) How is "distribution of seedlings" expected detailedly?  
"Distribution of seedlings" of seedling supply to the people, state organisation and make without charge.

## 3. Question on "target group" in the chapter III 6. of the Proposal

- (1) How is participation in plantation activities of NGO expected?  
The participation in plantation activity by NGOs are provided such as: tree seed, pakage and technical to local people for planting in their villages.
- (2) Please show the list of NGO including name, number of member and contents of the activities
- (3) Have plantation activities been implemented in collaboration with NGOs  
The plantation activities been implemented in collaboration with NGOs such as: CONCERN worldwide, MCC, CARERE.

## 5. Question on plantation activities in the Proposal

- (1) Who will implement the plantation activities?  
The department of forestry and wildlife and provincial forestry and wildlife offices(PFWO).
- (2) How many hectares of plantation per year will be carried out?  
1,000 hectares per year for plantation.
- (3) Are there systems on extension of techniques and supply of seedlings for those who are involved in the plantation activities?  
Who involving in the plantation activities are DFW,PFWO, local community NGOs and IOs.

## III Questions on implementation of Cambodia side.

### 1. Budget

- (1) Budget of DFW in case of implementing this project.  
If DFW have any project for implementing and need National budget, DFW should make financial proposal to submit to MAFF and MEF.
- (2) Budget allocation in each department of Ministry of Agriculture, Forestry and Fishery.  
Government contribution only available for in kind. If donor want it in cash can discuss with MAFF and MEF for the condition of providing contribution. See attach table 2.
- (3) Each annual budget of plantation, harvesting, road construction, protection of forest fire, etc. in the DFW in 1999 as follow:

- Staff Salary	463,569,165 Riel
- Employee	97,040,000 Riel
- Meeting in 1999	2,000,000 Riel
- Retire staff	321,600 Riel
- Food for wildlife	162,292,000 Riel
- Enactment Phnom Tamouv Zoo	37,000,000 Riel
- Connecting eletrict power	20,667,500 Riel
- Plantation	332,500,000 Riel
- Arbourday	105,000,000 Riel
- Mission	156,390,000 Riel
- Mission in Reduct illigal logging	80,000,000 Riel
- Mission in illigal logging ai Kbal Chay	170,816,000 Riel
- Meanok plantation	500,693,179 Riel
<b>Total</b>	<b>1,456,780,265 Riel</b>

2. What do you think about relation between Forest Conservation and Reforestation Center (grant aid) and this Project (project-type technical cooperation)?

Think about relation between Forest Conservation and Reforestation Center:

- Reforestation Center is the center for research, training, extension and seedling production for distributed to local community and supply to planting stations.
- Forest Conservation's objective is protected the natural forest growing and increase the forest resources, in this case the same way of forest production. The forest conservation need to divided and manages on technical function and depend on the condition of the forest. Some of the forest area need to make silviculture treatment and fire protection, but other forest degraded areas we must to replanting the tree.

Table 1: Status-que of Department of Forestry and Wildlife

No.	Office	Forester						Other				Non-Forester	Total			
		DF	MC	BE	ET	A	D	M	B	T						
I	Department Leader		3	1											4	
II	Administratio n and Personal Office															
	2-1. Leader			1									2		3	
	2-2.Admin Section			2										10	12	
	2-3. Personal Section				1								1	4	6	
	2-4. Summary Section				3								1	2	6	
	2-5. Training Section			3	2									1	6	
	2-6. Salary Section					1							1	1	3	
	Subtotal			6	6	1							5	18	36	
III	Planning and Accounting Office															
	3-1. Leader			1									2		3	
	3-2. Planning Section			2	1									4	7	
	3-3. Statistic Section												2	7	9	



3-4.	Engineering Section				1	2	1					1	5	10
3-5.	International Section				1							2	2	5
3-6.	Financial Section											3	2	8
3-7.	Accounting Section				1							1	4	9
	Sub-Total				6	3	1				10	7	24	51
IV.	Wildlife Protection Office													
4-1.	Leader				1							1		2
4-2.	Wildlife Inventory Section				5	3						1	6	15
4-3.	Conservation Section				4		1					2	8	17
4-4.	Education Section				5	3						2	6	16
4-5.	Exploitation and illegal suppression Section				4	2	1					1	7	15
	Sub-Total				19	8	2				6	3	27	65

V	Legislation and Litigation Office													
	5-1. Leader					1							2	3
	5-2. Legislation Section					7			2		12		1	24
	5-3. Litigation Section					12			3		1		8	29
	5-2. Intervention Section					3			16				1	74
	Sub-Total					23			21		14		4	130
VI	KAMFOREXIM													
	6-1. Leader					2								3
	6-2. Administration Section					1			2					8
	6-3. planning and Accounting Section								2				1	6
	6-4. Export Section								2				1	6
	6-5. Import Section					8			6					21
	Sub-Total					11			12				1	44
VII	Forest Management Office													
	7-1. Leader								1					3

	7-2. Inventory and Planning Section			41	16	4			3	14	78
	7-3. Forest Concession Management Section		29	16	4			3	17	69	
	7-4. Forest Product Management Section	1	5	1	2			1	7	17	
	Sub-Total		77	34	10			7	38	167	
VIII	Research Institute of Forest and Wildlife										
	8-1. Leader		2	1						3	
	8-2. Secretariat Section		5		1			1		7	
	8-3. Botanical and Ecological Section	1	5							6	
	8-4. Remote Sensing and Mapping Section		5							5	
	8-5. Forest Management and Engineering Section	1	6					1		8	



Table 2 : Budget allocation in each Department of MAFF in 1999

\*\*\*\*\*

Cabinet MAFF	Royal University of Agriculture	College Preak Leap	Institute Caou Chove	Dep. Machinery	Dep. Fishery	Dep. Forestry and Wildlife	Dep. Agronomy	Dep. Veterinary	Research Station	Cabinet of Caou Chove	Infirmary	Kom. Chham College	Dep. Extension	Reserve
948.54	849.33	563.73	1,315.45	1,000.000	378.50	2,449.08	1,159.21	955.86	305.22	260.31	50.83	372.05	133.55	1,928.34

Unit: 1.000.000 Riel

## 9. 参考文献



## 9. 参考文献

- Cambodia Community Forestry Training Team (1999) Project Proposal Cambodia Community Forestry Training Team August, 1999 - July, 2000
- Department of Forestry and Wildlife (1998) Outline of Short, Medium, and Long Terms Planning for Forestry Management
- Henderson, D. (1999) The Forest Sector in Cambodia: Crisis and Opportunity
- ITTO (1998) Pre-Project Proposal Establishment of Forest Research Base for Sustainable Forest Management in Cambodia
- Kim, P. N., Uozumi, Y. (1998) The Present State and Problems of Cambodia's Forests -- A Contribution to the Study of Cambodia's Forests
- Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (1999) Forest Law of the Kingdom of Cambodia Draft II
- Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (1999) Forest Policy Reform Report of the RGC to the Local Donor Group Meeting
- Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (1999) National Forest Policy of Cambodia (Draft)
- Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (1999) Progress Report on Forest Policy Reform Process to the Local Donor Group Meeting
- Ministry of Environment (1998) National Environmental Action Plan 1998-2002
- Royal Government of Cambodia (1999) Sub-decree on Establishment of Community Forestry Draft
- Royal Government of Cambodia (1999) Sub-decree on the Forest Concession Management Draft
- The World Bank, UNDP, FAO (1996) Forest Policy Assessment - Cambodia
- The World Bank (1999) Background Note - Cambodia- A Vision for Forestry Sector Development
- UNDP, FAO (1999) Main Policy Recommendation to Establish a Sustainable Forestry Sector in Cambodia
- Ung, S. A., Vong, S., Sin, R. (1999) National Assessment of Cambodian's Forest Rehabilitation Policy and Practice
- Yoshida, K. (1999) Afforestation Activities in Department of Forestry and Wildlife, Cambodia
- 安藤宇一 (1999) カンボディア国造林短期専門家 帰国報告書
- 行長恵理 (1998) カンボディアの森林問題 現状と課題 フィールドワークからの考察, 国際開発研究センター (IDRI) オケージョナル・ペーパー No. 12
- 羽鳥祐之 (1999) カンボディア国森林環境保護政策短期専門家 総合報告書
- (株)JSS (2000) JICA 事務所・自宅等安全調査結果報告書











JICA